

Press Release:2012.4.16

せまく広く、もっと大きくもっと小さく

Narrow, wide, bigger, smaller and more

平田さち展

2012年5月3日(木・祝) — 5月20日(日) 11:00~19:00 ※最終日18:00まで・月曜休廊



【1】平田さちによる本展にこいのエッセイ

ご案内

Gallery PARC[グランマーブルギャラリー・パルク]では、2012年5月3日から20日まで、「せまく広く、もっと大きくもっと小さく:平田 さち 展」を開催いたします。

美術家・平田 さち(ひらた・さち / 1979~)は、近年は既存の空間にカッティングシートなどを用いて、色彩をまるで切り絵のように散らす事で、そこにカラフルでポップな空間をつくり出しています。

平田は空間の持つ要素(窓や配管の配置、壁や床のテクスチャ、朝夕の光の変化など)を捉え、様々な色彩によるペインティングやカッティングシート、時にオブジェクトを配します。空間が持つ特徴を際立たせたり、利用したりする中で、そこには日常と異なる様々な性質が与えられた空間が出現します。その表情は時刻や日々の天気の影響を受けて変化し、また人が自由に行き交い、おしゃべりし、休憩したりもするその空間は、さながら公園のような資質をあわせ持つかのようです。

本展ではギャラリー・パルクの特徴的なガラス面を用いた大型のインスタレーションを中心に、ギャラリーを色彩豊かな空間に変化させ、鑑賞者をも取り込んだ作品へと変容させます。

また、会期中の5月3日~6日の4日間(各回13:00~14:00 / 19:00~20:00)には、昨年に引き続き中野公揮(p)・橋本翔太(g)によるフリーライブセッション「nächste station(ネヒステ スタティオン)」を同時開催します。

平田さちの手掛ける展示空間に運び込まれたグランドピアノにより、昼(13:00~14:00)は中野公揮によるピアノソロ、夜(19:00~20:00)は中野・橋本のデュオによるピアノとギターを中心とした8曲の構成をお届けします。

散りばめられた色彩が作りだす空間が日々変化する様子とともに、そこで奏でられる音楽など、「変化し続けること」の魅力をお楽しみいただければ幸いです。

Press Release:2012.4.16

せまく広く、もっと大きくもっと小さく

Narrow, wide, bigger, smaller and more

平田さち展

本展の周知・広報にご協力頂ける際に、広報用画像をご用意しております。本リリース掲載画像からご希望の画像番号および掲載媒体情報を明記の上、Gallery PARC [galleryparc@grandmarble.com]迄ご連絡ください。尚、個人の鑑賞および利用を目的とする場合は、画像の貸出しはお断りしておりますのでご了承ください。

展覧会名 せまく広く、もっと大きくもっと小さく：平田 さち展

出品作家 平田 さち(ひらた・さち)

会 期 2012年5月3日(木・祝)ー5月20日(日) 11:00~19:00 ※最終日18:00まで・月曜休廊

主 催 ギャラリー・パルク

会 場 Gallery PARC(グランマーブル ギャラリー・パルク)

〒604-8082 京都市中京区三条通御幸町弁慶石町48 三条ありもとビル[ル・グランマーブル カフェ クラッセ]店舗内2階

【Tel&Fax】075-231-0706 【Mail】info@galleryparc.com 【HP】http://www.galleryparc.com

料 金 無料

アクセス 阪急河原町駅・三条京阪駅より徒歩10分、地下鉄東西線京都市役所前駅より徒歩3分
三条通・御幸町通の交差点北西角[グランマーブル]店舗内2階

展示内容 【インスタレーション】

ガラスに直接描くペインティングやカッティングシートなどにより、ギャラリー空間全体を色彩豊かな空間に変容させる大型のインスタレーション。天候や鑑賞者をも取り込み、日々変化し続ける異空間を体験ください。

会期中にはピアノ生演奏によるフリーライブ(無料)も同時開催。

お問い合わせ: Gallery PARC [グランマーブル ギャラリー・パルク] (正木・永尾)

〒604-8082 京都市中京区三条通御幸町弁慶石町48 三条ありもとビル[ル・グランマーブル カフェ クラッセ] 2F

【Tel&Fax】075-231-0706 【Mail】info@galleryparc.com



「燦々」(2011年・CALM & PUNK GALLERY) 展示・会場風景 ©Hirata Sachi

Press Release:2012.4.16

せまく広く、もっと大きくもっと小さく

Narrow, wide, bigger, smaller and more

平田さち展

【展覧会について:平田さち】

一番印象に強いのは大きな窓と外の景色です。

初めてパルクを訪ねた時、「こんなに大きい窓なら日光が入って気持ちいいだろうなー」とか、「外の天気がすぐわかっていいなー」とか「夜は外の看板やライトが印象深いなー」とか、そんな事を考えたように思います。

私は、自分の作品の中を自由にヒトが歩いたり、会話をしたり、休憩したり出来る、そんな要素をととても大切にしています。

パルクでの展示も完成した作品が大きな窓から入る光や、外を歩くヒトの様子、そして見に来てくれたヒト達で、すこしずつ毎日変化すると思うんです。それが一番楽しみです。

【ステートメント:平田さち】

私は完成した作品より出来上がる過程に興味がありました。

ピースを貼付ける時のリズム感、作品が構築される時に得る体感が何より楽しい。

しかし、作品の完成を確認する為に離れた位置に立った時不意に人が入り込みました。人が歩く、話す、着ている服の色自分では予期出来ない要素が目映り 私のイメージを軽く超えて飛び込んで来ました。それは、私が体感したリズムを保ちながらその場が変化し続けることの面白さに気づき興味を持った瞬間でした。

私の小さな営みが他者と関わることで大きな喜びに変わり多要素を取り込みながら、作品は広がり続けると思います。

【作家略歴】

平田 さち HIRATA Sachi

1979年 高知県生まれ

2000年 嵯峨美術短期大学空間造形コース卒業

おもな展覧会

- 2011年 「燦々」 CALM & PUNK GALLERY / 東京
- 「HOSOMI TO CONTEMPORARY 004」 細見美術館 / 京都
- 2009年 あいちトリエンナーレまちなか展開事業「アートからまちへ、まちからアートへ」
錦パークビル公開空地 / 愛知
- 1floor2009「THREE DUBS」 神戸アートビレッジセンター / 兵庫
- 「名港ミュージアムタウン」 名古屋港 / 愛知
- 2007年 「ファミファンタール」 成安造形大学ギャラリーアートサイト / 滋賀
- 2005年 「裏アートマップ」 京都芸術センター / 京都
- 2004年 「Switchi」 アスピラート防府市地域交流センター / 山口
- 2003年 「fine tuning」 旧出石小学校 / 岡山
- 「fine tuning」 ギャラリーココ / 京都
- 2002年 「NEW TOWN ART TOWN」 山陽団地 / 岡山
- The Library 2002「ことばの領分」 ギャラリーそわか / 京都
- 2001年 「個展」 ギャラリーそわか / 京都
- 2000年 「思-del pensamiento al sentimiento-instalaciones」 ENAP Acatlan / メキシコ



「ファミファンタール」(2007年・成安造形大学ギャラリーアートサイト)
展示・会場風景 ©Hirata Sachi



「HOSOMI TO CONTEMPORARY 004」(2011年・細見美術館)
展示・会場風景 ©Hirata Sachi



1floor2009「THREE DUBS」(2009年・神戸アートビレッジセンター)
展示・会場風景 ©Hirata Sachi